

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部署及びグル ープ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do												Check			Action												
								事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24~H26)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	今後の事業の方向 性 【H27以降】								
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、業 種名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	名称	H24 決算						H25 決算	H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案			
4	1-③	地籍調査事業 (地籍調査管理経費)	都市整備部 管理G	S48	-	ソフト	一般会計	地籍調査成果の誤りについて、調査・検証を行い、必要な修正を行った。	地籍調査成果の誤りについて、調査・検証を行い、必要な修正を行った。	国土調査法第21条(成果の保管・一般の閲覧)、土地基本法第17条(調査及び情報の提供)、地方税法第381条第7項(固定資産課税台帳の五六事項の修正申出)	修正筆数	筆	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	国庫支出金							H24 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	地籍調査は、国土調査法等により市町村が中心となり実施する事業であり、位置精度の高い土地情報を提供するため、市が主体的に事業を維持することが妥当である。	国土調査法等での実施が義務づけられていることから、事業を継続していく。	
		43113004						上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり													道支出金							H25	上記のとおり				
								上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり													地方債							H26	上記のとおり				
																							一般財源	78	263	400	400	400	400						
																							合計	78	263	400	400	400	400						
5	1-③	除雪委託事業	都市整備部 土木G	-	-	ソフト	一般会計	冬期間の市道管理を適切に行うことにより、冬期間における歩行者及び通行車両の安全を確保することを目的とする。	市道の除排雪及び凍結防止剤の散布を施工業者に委託した。おおむね降雪量15cmを基準に路面状況を考慮して出勤した。 【対象路線】 ・東道除雪：1,137路線 除雪延長 268.0km ・歩道除雪：101路線 除雪延長 62.9km ・融雪剤散布：140路線 除雪延長 60.0km	道路法第16条														国庫支出金							H24 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。 ・市道の管理者である市が主体的に行う事業である。 ・事業実施にあたり、多額の費用や労力を要するがやむを得ない。	今後も、冬期間における歩行者及び通行車両の安全を確保するため、市道の除排雪及び凍結防止剤の散布を業者に委託し実施していく。
		43113005						上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり													道支出金							H25	上記のとおり				
								上記のとおり	上記のとおり実施予定	上記のとおり													地方債							H26	上記のとおり				
																							一般財源	77,654	64,492	55,000	55,000	55,000	55,000						
																							合計	77,654	64,492	55,000	55,000	55,000	55,000						
6	1-③	冬道対策事業	都市整備部 土木G	-	-	ソフト	一般会計	冬期間の市道管理を適切に行うことにより、冬期間における歩行者及び通行車両の安全を確保することを目的とする。	すべり止め用砂箱及びロードヒーティング等の補修や砂及び凍結防止剤の購入をした。	道路法第16条													国庫支出金							H24 以前	バトロール等を行うことで現状を把握し、緊急性の高い箇所から予算の範囲内で実施することとしており、事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。	ロードヒーティングを設置していない坂道や凍結しやすい路線等の安全確保のための、凍結防止剤の購入や設置してある砂箱等の補修を行っていく。	
		43113006						上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり													道支出金							H25	上記のとおり				
								上記のとおり	上記のとおり実施予定	上記のとおり													地方債							H26	上記のとおり				
																							一般財源	4,981	5,105	5,874	6,000	6,000	6,000						
																							合計	4,981	5,105	5,874	6,000	6,000	6,000						
7	1-③	道路維持補修・市道舗装補修事業	都市整備部 土木G	-	-	ハード	一般会計	市道の舗装補修及び排水等の補修、道路バトロールカー等を維持することにより、道路を常時良好な状態に保つことを目的とする。	市道の維持管理・補修、排水及び路面の清掃、道路沿線の草刈り、道路バトロールを実施した。	道路法第16条													国庫支出金							H24 以前	バトロールの実施や市民からの通報等を通じて、緊急性の高い箇所から予算の範囲内で事業を実施することとしており、事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。	道路を常時良好な状態に保つため、今後も継続して事業を実施していく。	
		43113007						上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり													道支出金							H25	上記のとおり				
								上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり													地方債							H26	上記のとおり				
																							一般財源	103,470	107,870	108,679	110,000	110,000	110,000						
																							合計	103,470	107,870	108,679	110,000	110,000	110,000						
8	1-③	橋梁維持補修事業	都市整備部 土木G	-	-	ハード	一般会計	橋梁の適切な維持管理を行うことにより、歩行者及び通行車両の安全確保を図ることを目的とする。	市道に架かる橋梁 橋梁の維持管理・補修を実施した。	道路法第16条													国庫支出金							H24 以前	点検等の実施等を通じて、緊急性の高い箇所から予算の範囲内で事業を実施することとしており、事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。	歩行者及び通行車両の安全確保を図るため、引き続き橋梁施設の定期的な点検を行い、維持補修を行っていく。	
		43113008						上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり													道支出金							H25	上記のとおり				
								上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり													地方債							H26	上記のとおり				
																							一般財源	1,694	2,126	1,886	2,000	2,000	2,000						
																							合計	1,694	2,126	1,886	2,000	2,000	2,000						

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do														Check		Action														
								事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24～H26)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価 評価											
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、施設 名称を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	名称	H24 決算	H25 決算		H26 予算			H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案								
9	1-③	市道舗装排水整備事業	都市整備部	土木G	-	-	ハード	一般会計	市道の整備を行うことにより、都市機能の強化充実を図るとともに、交通安全を確保することを目的とする。	H24	市道	市道の路盤および改良舗装を実施した。 【事業内容】 道路実施設計委託外13件 改良工事(456.65m)、舗装工事(410.00m)、 排水路工事(367.55m)	道路法第29条第1項	路盤舗装・改良工 事・排水路工事	m	1,234	1,150	1,431	1,300	1,300	1,300	国庫 支出金	地域の元臨時交付金	3,442						H24 以前	維持	市道の管理者である市が主体的に行う事業であるとともに、大型事業推進プランに掲載されている事業であり、優先的に実施する事業である。	大型事業推進プランに掲載されている事業であり、継続して事業を実施することで、都市機能の強化充実と交通安全を確保していく。					
										H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり									地方債		87,500	64,700	79,500	63,000	54,000	63,000						H25			
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり										一般財源		5,385	6,569	10,500	7,000	6,000	7,000						H26		
										合計														92,885	74,711	90,000	70,000	60,000	70,000									
10	1-③	地籍調査管理システム更新事業	都市整備部	管理G	H21	-	ソフト	一般会計	個々の土地所有者が安心して財産管理ができるよう、位置情報の高い土地情報を、迅速に提供することを目的とする。	H24	地籍調査実施区域の土地所有者	地籍調査成果の閲覧・交付について迅速な対応が可能となった。 【成果の保管・一般の閲覧】、土地基本法第17条(調査及び情報の提供)	国土調査法第21条	閲覧件数	件	413	375												H24 以前	維持	地籍調査は、国土調査法等により市町村が中心となり実施する事業であり、位置情報の高い土地情報を提供するため、市が主体的に事業を維持することが妥当である。	国土調査法等での実施が義務づけられていることから、事業を継続していく。						
										H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																						H25			
										H26	上記のとおり	上記に加え、地籍調査システムの更新(リース機器の入替え)を行った。 【リース期間(長期継続契約)】 平成26年6月1日～平成31年5月31日	上記のとおり											一般財源		738	738	434	519				519	519			H26	
										合計														738	738	434	519	519	519									
11	1-③	橋梁長寿命化計画策定事業	都市整備部	土木G	H22	H25	ソフト	一般会計	高齢化橋梁の増大が見込まれる状況を踏まえ、橋梁の健全度を把握するための点検を行い、修繕等の計画を策定することにより、橋梁の長寿命化を図り、歩行者及び通行車両の安全確保することを目的とする。	H24	市道に架かる橋梁	橋梁点検を行い、その結果をもとに橋梁の長寿命化を図るための計画を策定した。 【全体計画橋梁数】 ・123橋(補助対象108橋、単独分15橋) ・橋梁点検 14橋(単独) 【事業実績】 ・計画策定数 : 108橋 ・橋梁点検数 : 14橋	道路法	橋梁点検	橋	14														H24 以前	終了	平成25年度で市道等にかかる全ての橋梁の長寿命化計画の策定が終了したため終了する。	本事業で策定した橋梁長寿命化計画をもとに修繕事業を行っていく。					
										H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																							H25		
										H26	-	-	-										計画策定	橋	108	15												H26
										合計														4,778	2,300	0	0	0	0									
12	1-③	登別温泉中央通り改良事業	都市整備部	土木G	H22	H32	ハード	一般会計	道路改良工事および排水路工事を行うことにより、通行者(市民・観光客)の安心・安全を確保する。	H24	登別温泉中央通り	登別温泉中央通りの排水路及び改良工事を実施した。 【全体整備計画(1工区・2工区、3工区)】 ・延長: 1工区350m、2工区120m、3工区490m 【実施内容】 ・排水工: 120m ・路肩工: 120m	道路法	整備延長【累計】 ※全体で延長960m	m	279	342	442	533	633	733	国庫 支出金	地域の元臨時交付金	614									H24 以前	維持	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。 ・全事業区間を完成させて効果を発揮するものであることから、多額の費用や労力を要するが事業を実施することが妥当である。	平成32年の完成を目指して事業を継続して実施していく。		
										H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																								H25	
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり											一般財源		63	462	1,000	1,000	1,000	1,000						H26	
										合計														10,963	10,376	10,000	10,000	10,000	10,000									
13	1-③	道路照明施設点検事業	都市整備部	土木G	H25	H26	ハード	一般会計	登別市内の道路照明施設の点検を実施し歩行者や通行車両への潜在的な危険を把握することを目的とする。	H24	-	-	-	街路灯点検数	基		331	116											H24 以前	維持(統合)	街路灯は道路付属物であるため、道路管理者である、市が主体的に行う事業である。 ・街路灯整備事業として事業を行っているが、平成27年度から街路灯だけでなく、道路の付帯設備の整備について包括的な事業として進めていくこととして検討を行っていく。	・すべての損傷状況を把握したのち、街路灯の修繕事業を行っていく。						
										H25	市道に設置している街路灯	市道に設置している街路灯の点検を行った。 【街路灯点検実績】331基(独立式街路灯)	道路法																								H25	
										H26	上記のとおり	※街路灯整備事業として事業を実施予定。 【街路灯整備事業の内容】 街路灯の点検及び整備を実施する。 事業費→18,000千円(国庫補助金10,800千円、地方債6,400千円、一般財源800千円) ・道路式街路灯点検→116基(事業費全体53,000千円、国庫補助金3,000千円、地方債1,800千円、一般財源200千円) ・街路灯整備→17基(事業費全体13,000千円、国庫補助金7,800千円、地方債4,600千円、一般財源600千円)	上記のとおり												一般財源		5,287	800										H26
										合計														0	11,750	18,000	0	0	0									

